

活 動 報 告 書

作成者：木村光雄 2025.05.19

目 的	奇岩と絵下山のシンボル 地デジ塔に会う					
山城・山名	龍山 中野山 絵下山					
日 程	2025年（令和7年）5月11日 日曜日				交通機関	広電バス
行 程	矢野駅集合＝絵下山入口バス停～絵下山自由広場（現地集合場所）9：10・ 龍ノ口岩～龍山～中野山～地デジ塔～絵下山山頂公園（昼食）～遊歩道入口～絵下山山頂～ト レーニングコース入口～絵下山東麓駐車場（解散）～絵下山入口バス停＝矢野駅					
参 加 者	スタート地点標高299m 最高地は絵下山593m 歩行距離はおよそ7.4km 20名（女性 13名 男性 7名）				会 費	0円
行 動 記 録	日付	地 点 名	到着時刻	出発時刻	天候	特 記 事 項
	5/11	矢野駅集合時間	08:25	08:29	曇り	広電バスに乗車 コース説明と準備体操K氏に依頼
	〃	絵下山入口バス停	08:58	09:00	曇り	
	〃	絵下山自由広場	09:10	09:20	曇り	
	〃	龍ノ口岩	09:58	10:05	曇り	
	〃	龍山	10:10	10:13	曇り	
	〃	中野山	10:49	11:00	曇り	分岐にて道間違い、2分後気が付きロスタイム4分
	〃	地デジ塔	11:40	11:45	曇り	
	〃	絵下山山頂公園	11:55	12:30	曇り	
	〃	遊歩道入口			曇り	
	〃	絵下山山頂	12:38	12:41	曇り	
		絵下山東麓駐車場	13:20	13:30	微量雨	
	〃	絵下山入口バス停	13:55	－	微量雨	カッパ・傘不要（自由広場で時間調整）
						カッパ・傘不要 14:07発バスに乗車

【山行概要】

矢野駅集合を余裕をもってお出かけくださいとアナウンスしておりましたが33分も早い1つ前の電車で集合された事には恐れ入りました。

山行前に龍ノ口岩へ降りる道は約20年前に小生も活躍していた安芸区魅力探見隊が整備したことや活動事項などを説明させてもらいました。地デジ塔へのルートの分岐を間違いましたが間もなく気が付きロスタイム4分ありましたが時間配分は計画通り進めることができました。

スタートから龍の口岩の分岐までゆったりとした緩やかな勾配を進みます。奇岩までは急な下りですがわずかな距離です。岩の展望場所で岩の側面が何に似ているか各自思いめぐらされたと思います。初めて見られた方が18名でした。少しの登りで龍山はすぐのところ、焼山、呉の展望が開けます。小休止の後中野山へは5分一旦下りやや急登を20分登ると中野山です。山頂は大きく割れたた岩の上は平べったく思い々々楽しまれたようです。

天応、江田島方面が見通せます。10分休憩の後、地デジ塔へ向かいます、急登もなくゆたり歩を進めます。

道中他数人のグループが足を止め眺めていた花、聞くとオン（雄）ツツジとの事でしたが誰かがグーグルレンズで確認するとそのようでした。ツツジとは思えない丸みを持った花びらと広い葉っぱが特徴の様に思えました。下見の時三つ葉ツツジが沢山咲いていましたが時期を終えていました。思いもよらず最高のご褒美を授かりました。

40分余りで地デジ塔に到着、間近に見上げる塔は大きく迫力があります。8分で絵下山山頂公園到着。4等三角点の標柱を案内ののち記念の写真を撮り昼食に。大きな石の上にある三角点を見たり。広島市方面が見通せますが遠方は視界不良でした。風が強く寒かったが予定通り30分休憩し定刻にスタート。遊歩道コース入口から近道を10分で絵下山山頂の到着、立休憩し絵下の肩へ、西広島から八本松方面が見通せます。遊歩道コースを下山口へ向かいます。急な所はなく一気に下山。正に遊歩道。

途中で7年前の豪雨災害時の土石流の始点と荒れた谷筋を横断し完成まじかの砂防ダムを横目に、下山口辺下りから微量な雨粒を感じる事になりましたが何事もなく歩を進め解散地の東麓駐車場に到着しグループ毎に人員確認後解散しました。

バス組は朝方の集合場所の東屋で時間調整をしてバス停に向かい予定のバスに乗車しました。

（参加者の大半の方が歩かれていないルートを案内出来て良かったと思いました。）

【ヒヤリハット】

特になし